

入札公告

国立大学法人筑波大学において、下記のとおり一般競争入札に付します。

記

1 競争入札に付する事項

- (1) 件名 会話・発話例検索コンテンツ「にほんごアベニュー」発展版の開発
- (2) 業務完了期限 令和5年12月22日

2 仕様書、契約条項並びに入札の説明等をする日時及び場所等

本件は、仕様書等関係書類の交付をもって当該説明を省略する。

仕様書等関係書類交付方法

仕様書等関係書類は、本公告に添付する。

問合せ先：〒305-8577 茨城県つくば市天王台一丁目1番1

国立大学法人筑波大学財務部契約課（担当：五十嵐）

電話番号 029-853-2173

3 入札書等提出期限等

- (1) 提出先 上記2の問合せ先と同じ。
- (2) 提出期限 令和5年7月10日 17時00分

4 開札の日時及び場所

- (1) 日時 令和5年8月1日 14時00分
- (2) 場所 〒305-8577 茨城県つくば市天王台一丁目1番1
国立大学法人筑波大学本部棟3階 入札室

5 入札方法

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

6 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第46条の規定に該当しない者であること。
なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第47条の規定に該当しない者であること。
- (3) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格のいずれかにおいて令和5年度に関東・甲信越地域の「役務の提供等」の「A」、「B」、「C」又は「D」等級に格付けされている者であること。
- (4) 請負に係る迅速なアフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていることを証明した者であること。
- (5) 契約担当役から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

- (6) 過去5年以内に国立大学法人及び独立行政法人、国及び地方公共団体等の公的機関において、サーバーシステム及びアプリケーション構築を3件以上行った実績を有すること。
- 7 入札保証金及び契約保証金
免除する。
- 8 入札の無効
本公告に示した競争参加に必要な資格のない者の提出した入札書、その他国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則第15条第1項各号に掲げる入札書は無効とする。
- 9 契約書の作成
契約締結に当たっては、契約書を作成するものとする。
- 10 落札者の決定方法
本契約は、価格交渉落札方式とする。
国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第53条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とし、その者と価格交渉を行ったうえで契約金額を決定するものとする。

以上公告する。

令和5年6月30日

国立大学法人筑波大学
契約担当役
財務担当副学長 奈良 哲

仕様書

件名

会話・発話例検索コンテンツ「にほんごアベニュー」発展版の開発

業務内容

別紙の通り

納入期限

令和5年12月22日

納入場所

国立大学法人筑波大学 グローバルコミュニケーション教育センター
日本語・日本事情遠隔教育拠点(留学生センター106 録音室)

支払

検査終了後、適法な請求書を受理した日から起算して40日以内に支払うものとする。

その他

- (1)この契約に必要な細目は、国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則および役務契約基準によるものとする。
- (2)その他詳細については、本学担当職員の指示によるものとする。

(別紙)

1. 目的

本学が参画しているオンライン国際教育プラットフォーム Japan Virtual Campus<JV-Campus>事業の一環として 2022 年6月に公開した、初級日本語学習者のための PWA コンテンツ「にほんごアベニュー」の発展版コンテンツの開発(改修及び機能追加)を行う。

2. システム概要

2-1 「にほんごアベニュー」の概要

本コンテンツでは、生活の中の Can-do に沿った会話例を「はたらき」、「話者」、「場所」、「場面」の条件で検索できるコンテンツであり、さらに Can-do に沿った会話例を自由に投稿することができる。

本件では既存「にほんごアベニュー」の発展版として、従来の話例集から教科書設計へとユーザー側画面機能を変更(新たなユーザーインターフェイスにリニューアル)し、管理者側画面機能(授業内での活用を目的とした学習者の利用軌跡を教員が迎れるグループ管理機能)を加えたコンテンツを開発する。

既存「にほんごアベニュー」URL: <https://n-avenue.cegloc.tsukuba.ac.jp/>

2-2 利用対象者

日本語の文字、初級文法の学習を終えた日本語学習者(CEFR の A1 レベル以上)

3. 技術要件、ユーザー利用及び開発推奨環境

3-1 OS、デバイス

[PC 利用の場合]

Windows

推奨 OS: Windows 10 以上

推奨ブラウザ: Google Chrome 最新版

Mozilla Firefox 最新版

Microsoft Edge 最新版

Macintosh

推奨 OS: MacOS 11 以上

推奨ブラウザ: Safari 最新版

Google Chrome 最新版

[タブレット利用の場合]

iPad

推奨 OS: iPadOS 最新版

推奨ブラウザ: OS 標準のブラウザ

3-2 導入環境

3-2-1 本学が指定する VMWare 仮想サーバーシステム環境上で動作する Linux シス

テムに導入することとし、その内部ですべて動作すること。

3-2-2 前項で示した本学サーバへの導入作業について、リモートでアクセスし、実施すること。

3-2-3 外部クラウドサービスなど、本学が指定した機器やサービス以外の利用が必要な場合には、事前に本学担当者に確認・承認を得ること。

3-3 稼働サーバ環境

3-3-1 OS は、Red Hat 互換 Linux とする。

3-3-2 プログラミング言語は、PHP8 以上を利用すること。

3-3-3 データベースは、既存 PWA で使用している DB を改修し共用すること。

3-3-4 サーバは、既存 PWA で使用しているサーバを共用すること。

3-3-5 データディスクとして、必要に応じて最大 1TB の NAS ストレージを発注者より提供する。

3-3-6 回線速度は、概ね 20M~50M を想定すること。

3-4 ドメイン等について

3-4-1 ドメインは発注者が用意した学内ドメインを使用する。

3-4-2 SSL 証明書の取得は発注者が行う。

3-4-3 SSL 証明書の設定は請負者が行うこと。

4. 開発内容に関する機能仕様

4-1 包括要件

4-1-1 本コンテンツは、国内外の日本語学習者および日本語教師を対象としたコンテンツであり、学内外から Web ブラウザを利用して特別な方法を利用せずにアクセスできること。

4-1-2 アクセスできる端末については PC およびタブレット端末とすること。タブレット端末での表示は PC と同一とすること。

4-1-3 本コンテンツは、既存「にほんごアベニュー」コンテンツの発展版である。そのため、既存の「にほんごアベニュー」コンテンツとデータベースを共有化し、発展版コンテンツへ既存データを引き継いで利用できるようにすること。

なお、既存データ・ソースコードの開示については、下記まで問合せること。

国立大学法人筑波大学財務部契約課契約第一係

担当:五十嵐 TEL 029-853-2173

4-1-4 コンテンツ構成は、安全性を考慮した構成とすること。

4-1-5 登録ユーザー数は最大 1000 人を想定するコンテンツ構成とすること。

4-1-6 利用者や運用者が高度な IT 技術を有していないことを想定した操作画面や利用方法とすること。

4-1-7 文字コードはすべて UTF-8 とすること。

4-2 ユーザー側画面機能詳細

既存「にほんごアベニュー」に準じた画面遷移とすること。

本コンテンツは CEFR A1 レベルの学習者の利用を想定しているため、漢字の表示

においてルビを表示すること。また、ルビの表示非表示をユーザーが切り替えできるボタンを設置すること。

4-2-1 言語選択画面を日本語、英語にて実装すること。

4-2-2 利用規約画面を実装すること。(利用規約書面については既存利用とする)

4-2-3 ログイン画面を実装すること。(Google 認証、apple 認証、非ログイン機能)

4-2-4 初期ユーザー情報入力画面を実装すること。

4-2-5 初期画面は、全体 MAP のイラストを背景とし「場所」カテゴリの画面を押下することで検索フィールド(次頁)が表示されること。また初期画面には以下のアイコンを実装すること。

① MENU アイコン・・・MENU コンテンツの表示

② 学習者の学習履歴メニューアイコン

③ 人物紹介アイコン

4-2-6 初期画面(検索フィールド部)

場所カテゴリの画像を押下した際に表示される検索フィールドを実装すること。検索の結果は、ユーザーが必要な会話シーンに辿り着きやすいよう絞り込み機能を実装すること。

4-2-7 会話シーン表示画面

場所を軸とした検索により選択した会話例画面を表示し、以下のフィールドおよびアイコンを実装すること。

① Can-do フィールド(Can-do が表示され、押下することにより他の会話例を再検索できる機能を実装)

② スタイル(ですます・カジュアル)切替フィールド

③ 学習者自身の音声録音・文章入力アイコン

④ ブックマークアイコン(お気に入りの会話例をブックマークできる)

⑤ 音声アイコン(会話例の音声を再生)

⑥ みんなの例文(ユーザー投稿)への遷移アイコン

4-2-8 みんなの例文画面

ユーザーがみんなの例文に自分の会話例や音声を投稿、削除できる画面を実装すること。また以下のアイコンを実装すること。

① レcommendアイコン・・・ユーザーと管理者のいいね！の実装

② 音声アイコン・・・みんなの例文に投稿された音声の再生

③ 通報アイコン・・・ユーザーにとって不適切な文章や音声があった場合管理者へ通報ボタンを押下し、指摘することができる

④ キーワード検索フィールド・・・キーワードを入力することにより検索できる

4-2-9 私の例文画面を実装すること。

私の例文を新規作成また編集できる画面を実装すること。

4-2-10 投稿履歴一覧および未習、既習が表示される画面を実装すること。(初期画面の MENU より遷移)

4-2-11 既存にほんごアベニューと同様の MENU コンテンツを実装すること。

4-2-12 人物紹介画面を主導線の画面右下部に常時表示されるボタンを設置すること。(各画面固定)

4-2-13 ユーザーが問合せを行うことができるフォーム画面を実装すること。

4-3 管理者側画面機能詳細

4-3-1 管理者用ログイン画面を実装すること。(管理者用 ID とパスワード)

※後述のグループ管理者も同様の画面にてログイン

4-3-2 会話例のアップロード・ダウンロードできる画面を実装すること。

- ① 会話例のダウンロード
- ② 要素のダウンロード
- ③ みんなの例文のダウンロード
- ④ 会話例 DB および音声ファイルアップロード

4-3-3 みんなの例文管理を行えるよう実装すること。

- ① みんなの例文に投稿されている内容の絞り込み検索、ファイルダウンロード、編集、表示非表示切替、承認切替が行える画面を実装すること。
- ② ①の絞り込み検索における条件項目は以下のとおりとする。
 - ・対象期間(例文の投稿日時を基準とする)
 - ・ユーザー名
 - ・投稿内容
 - ・表示状況
 - ・承認状況
- ③ CSV ダウンロード
投稿日時、更新日時、ユーザー名、CANDO 見出し、投稿内容、表示状況、承認状況を表示する。

4-3-4 グループメンバー管理が行えるよう実装すること。

【定義】

ユーザー・・・認証により識別されるアカウント

全体管理者・・・すべての情報にアクセスできるユーザー

グループ管理者・・・授業単位でグルーピングされたユーザーの投稿を管理できるユーザー(授業担当者)

- ① 全体管理者が該当ユーザーに対してグループ作成の権限を付加できる。
- ② グループ権限の付加は担当者の事務効率を鑑み、簡易なものとする。
- ③ ユーザー名を押下することで該当ユーザーのプロフィール情報、みんなの例文(直近1年間分)をダウンロードできる。
- ④ 投稿された Can-do 見出しを押下することで該当のみんなの例文投稿をダウンロードできる。
- ⑤ グループ作成権限を得たグループ管理者はグループメンバーの投稿日時と投稿者の情報を確認できる。また「承認状況」、「おすすめフラグ」「グループ」を押下すると ON/OFF 切り替えができる。

4-3-5 グループ管理者側の機能(管理者同様のログイン)を実装すること。

全体管理者によりグループ権限が付与され、グループの作成およびグループに属しているユーザーの投稿一覧が確認できる機能。

5. 動作テスト

開発完了後、動作確認を実施し、動作試験書を作成すること。実施する環境は、技術要件に記載されている環境とする。

6. 納品物

- ・プログラム一式
- ・DB 定義書
- ・ER 図
- ・取扱説明書
- ・動作試験書
- ・本アプリの制作上加工したアイコン、部品ネイティブデータ(.psd または.ai データなど)
- ・打合せ会議議事録

以上、電子データおよび印刷媒体1部を納品すること。

7. 著作権

著作権は、発注者である筑波大学に帰属する。但し、請負者所有のコンテンツ、固有の技術の権利は請負者に帰属する。

8. その他

- 8-1 本システムの構築に関して、本学が請負者に対して提供する一切のデータ(サンプルデータ、ダミーデータ、プログラムソースを含む)について、請負者は機密を保持すること。また業務終了後も同様とする。
- 8-2 本システム構築に関して使用する素材について、著作権の処理が必要な場合は、請負者の責任において行うこと。
- 8-3 契約金額には、本業務の実施に必要な一切の経費を含むものとする。
- 8-4 納品後1年以内に、請負者責任による不具合が発見された場合は無償で修正対応すること。
- 8-5 この仕様書に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、発注者・請負者間において協議し定めるものとする。

以上

入札書提出の注意事項

- 1 入札書提出期限 令和5年7月10日17時00分
(郵便(書留郵便に限る。))又は宅配便(以下、「郵送等」という。)で
発送する場合には提出期限までに必着のこと)
提出場所 〒305-8577
茨城県つくば市天王台一丁目1番1
国立大学法人筑波大学財務部契約課 五十嵐
電話番号:029-853-2173
- 2 入札書は別添記載例を参考に別紙様式により作成し、直接に提出する場合は封書に入れ
密封し、その封皮には競争加入者本人の氏名(法人の場合は、その名称又は商号)及び「8
月1日開札 会話・発話例検索コンテンツ「にほんごアベニュー」発展版の開発の入札書在
中」と記載して提出すること。
郵送等により提出する場合は二重封筒とし、表封筒に「8月1日開札 会話・発話例検索
コンテンツ「にほんごアベニュー」発展版の開発の入札書在中」と記載し、中封筒の封皮に
は直接に提出する場合と同様に氏名等を記載し、上記1の提出場所宛に入札書の提出期限
までに送付すること。なお、テレックス、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入
札は認めない。
- 3 いったん提出された入札書は引換え、変更、取消しをすることができない。
- 4 代理人が入札する場合は、入札時までには必ず代理委任状を一通提出すること。
- 5 入札書作成の注意
 - (1) 件名は仕様書記載のとおり省略せずに記載すること。
 - (2) 入札金額は算用数字を用いて明確に記載すること。
 - (3) 競争加入者本人の住所、氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)を
記載し押印すること。
(ただし、代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名(法人の場合は、
その名称又は商号及び代表者の氏名)、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏
名及び押印)
 - (4) 日付を必ず記載すること。
- 6 無効の入札書
入札書で次のいずれかに該当するものは、これを無効とする。
 - (1) 公告に示した競争に参加する者に必要な資格のない者の提出した入札書
 - (2) 件名及び入札金額のない入札書
 - (3) 競争加入者本人の氏名(法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名)及び押印
のない又は判然としない入札書
 - (4) 代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名(法人の場合は、その名称又
は商号及び代表者の氏名)、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印の
ない又は判然としない入札書(競争加入者本人の氏名(法人の場合は、その名称又は商号
及び代表者の氏名)又は代理人であることの表示のない又は判然としない場合には、正当
な代理人であることが代理委任状その他で確認されたものを除く。)
 - (5) 件名に重大な誤りのある入札書
 - (6) 入札金額の記載が不明確な入札書
 - (7) 入札金額の記載を訂正したものでその訂正について印の押してない入札書
 - (8) 入札書提出期限までに到達しなかったもの

(9) その他入札に関する条件に違反した入札書

7 開札

(1) 開札は、競争加入者又はその代理人（以下「競争加入者等」という。）を立ち合わせて行う。ただし、競争加入者等が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。

(2) 開札場には、競争加入者等並びに入札事務に関係のある職員（以下「入札関係職員」という。）及び上記（1）の立会職員以外の者は入場することはできない。

(3) 競争加入者等は、開札時刻後においては、開札場に入場することはできない。

(4) 競争加入者等は、開札場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ、身分証明書を提示すること。この場合、代理人が上記4に該当する代理人以外の者である場合にあっては、代理委任状を提出すること。

(5) 競争加入者等は、契約担当役が特にやむを得ない事情があると認められる場合のほか、開札場を退場することはできない。

(6) 開札をした場合において、競争加入者等の入札のうち、予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度の入札を行う。この場合において、競争加入者等のすべてが立ち会っている場合にあっては直ちに、その他の場合にあっては別に定める日時において入札を行う。

8 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

9 落札者となるべき者が二人以上あるときは、直ちに当該競争加入者等にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。また、競争加入者等のうち出席しない者又はくじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係ない職員がこれに代わってくじを引き落札者を決定するものとする。

10 落札決定の日から7日以内（契約の相手方が遠隔地にある等特別の事情があるときは、指定する期日）に契約書の取り交わしをするものとする。

11 落札者の決定方法は、価格交渉落札方式とする。

国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第53条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とし、その者と価格交渉を行ったうえで契約金額を決定するものとする。

12 競争参加資格の確認のための書類及び履行できることを証明する書類等

この一般競争に参加を希望する者は、封印した入札書に別封の競争参加資格の確認のための書類及び履行できることを証明する書類等を下記の期日までに提出すること。提出された書類は本学技術審査委員会にて審査し、合格した者のみ本入札に参加できる。

なお、本学職員から当該書類その他入札公告において求められた条件に関し、説明を求められた場合には、競争加入者等の負担において完全な説明をしなければならない。

(1) 競争参加資格の確認のための書類

- ・令和5年度に係る一般競争（指名競争）参加資格審査結果通知書
（全省庁統一資格又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格）の写し……………1部
- ・アフターサービス・メンテナンスの体制表……………1部

(2) 技術審査のための書類

- ・技術審査申請書（様式1）……………1部
- ・過去5年以内に国立大学法人及び独立行政法人、国及び地方公共団体等の公的機関にお

- いて、サーバーシステム及びアプリケーション構築を3件以上行った実績を有することを証明する書類……………1部
- ・技術仕様書（システムが本仕様書を満たすことの確認表を含む）……………3部
 - ・工程表……………3部

(3) その他提出書類

- ・参考見積書……………1部
- ・定価（価格）証明書……………1部

（注）上記提出書類の他、補足資料の提出を求める場合がある。

提出期限 上記1の入札書提出期限と同じ
（郵送等で発送する場合には提出期限までに必着のこと）

提出場所 上記1の提出場所と同じ

1.3 その他

(1) この契約に必要な細目は、以下によるものとする。

- ・国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則
<https://www.tsukuba.ac.jp/about/disclosure-ho-kisoku/s-03/>
- ・役務提供契約基準
<https://www.tsukuba.ac.jp/about/bid-contract/#kijun>

(2) 添付資料

- ① 仕様書
- ② 契約書（案）
- ③ 入札書様式
- ④ 入札書記載例
- ⑤ 委任状参考例
- ⑥ 参考見積書の提出に係る留意事項について

様式1

技術審査申請書

令和 年 月 日

国立大学法人筑波大学 御中

(申請者)
住 所
会 社 名
代表者名

㊞

下記の入札に関し、関係書類を提出しますので技術審査願います。

記

1 入札の件名

会話・発話例検索コンテンツ「にほんごアベニュー」発展版の開発

2 添付書類

- ・令和5年度に係る一般競争（指名競争）参加資格審査結果通知書の写し・・・・・・・・1部
- ・アフターサービス・メンテナンスの体制表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1部
- ・過去5年以内に国立大学法人及び独立行政法人、国及び地方公共団体等の公的機関において、サーバーシステム及びアプリケーション構築を3件以上行った実績を有することを証明する書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1部
- ・技術仕様書・・3部
- ・工程表・・3部
- ・参考見積書・・1部
- ・定価（価格）証明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1部

【提出資料に対する照会先】

会社名・所属：
担当者名：
連絡先：

入札書様式

入 札 書

件 名 会話・発話例検索コンテンツ「にほんごアベニュー」発展版の開発

入札金額 金 円也

国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則を熟知し、仕様書に従って上記の業務を履行するものとして、入札に関する条件を承諾のうえ、上記の金額によって入札します。

令和 年 月 日

国立大学法人
筑 波 大 学 御中

競争加入者
住 所
会 社 名
代表者氏名

印

記載例 1 (代理人が入札する場合)

入 札 書

件 名 会話・発話例検索コンテンツ「にほんごアベニュー」発展版の開発

入札金額 金 円也

国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則を熟知し、仕様書に従って上記の業務を履行するものとして、入札に関する条件を承諾のうえ、上記の金額によって入札します。

令和 年 月 日

国立大学法人
筑波大学 御中

競争加入者

〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇-〇
〇〇〇〇株式会社
代表取締役 〇 〇 〇 〇

代表者の押印は不要

代理人

〇〇〇〇株式会社
〇〇支店長 〇 〇 〇 〇 印

又は
代理人 〇 〇 〇 〇 印

記載例 2 (復代理人が入札する場合)

入 札 書

件 名 会話・発話例検索コンテンツ「にほんごアベニュー」発展版の開発

入札金額 金 円也

国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則を熟知し、仕様書に従って上記の業務を履行するものとして、入札に関する条件を承諾のうえ、上記の金額によって入札します。

令和 年 月 日

国立大学法人
筑 波 大 学 御中

競争加入者

〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇-〇

〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇 〇 〇 〇

復代理人 〇 〇 〇 〇 印

代表者の押印は不要

参考例 1（社員等が入札の都度競争加入者の代理人となる場合）

委 任 状

令和 年 月 日

国立大学法人筑波大学 御中

委任者（競争加入者）

〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇-〇

〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇 〇 〇 〇 印

私は、〇〇 〇〇を代理人と定め、下記の一切の権限を委任します。

記

件名：

- 委任事項 1 令和 年 月 日筑波大学において行われる上記一般競争入札の開札立合及び再度入札に関する件
- 2 令和 年 月 日提出期限の上記一般競争入札の入札書作成に関する件（※注1）

受任者（代理人）使用印鑑



(注) 1 事前に提出する入札書を代理人（入札書記載例1の社員等）が作成する場合は、委任事項2が必要となる。競争加入者（代表者）又は代理人（入札書記載例1の支店長等）が作成する場合は、委任事項2は削除すること。

2 これは参考例（様式及び記載内容）であり、必要に応じ適宜追加・修正等（委任者が任意の様式で作成するものを含む。）があっても差し支えないこと。

参考例3（支店等の社員等が入札の都度競争加入者の復代理人となる場合）

委 任 状

令和 年 月 日

国立大学法人筑波大学 御中

委任者（競争加入者の代理人）

〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇-〇

〇〇〇〇株式会社

〇〇支店長 〇 〇 〇 〇 印

私は、〇 〇 〇 〇を〇〇〇〇株式会社 代表取締役〇 〇 〇 〇（競争加入者）の復代理人と定め、下記は一切の権限を委任します。

記

件名： _____

- 委任事項
- 令和 年 月 日筑波大学において行われる上記一般競争入札の開札立合及び再度入札に関する件
 - 令和 年 月 日提出期限の上記一般競争入札の入札書作成に関する件（※注2）

受任者（競争加入者の復代理人）使用印鑑



- (注) 1 この場合、競争加入者からの代理委任状（復代理人の選任に関する委任が含まれていること。）が提出されることが必要であること。（参考例2を参照）
- 2 事前に提出する入札書を復代理人（入札書記載例2）が作成する場合は、委任事項2が必要となる。競争加入者（代表者）又は代理人（入札書記載例1）が作成する場合は、委任事項2は削除すること。
- 3 これは参考例（様式及び記載内容）であり、必要に応じ適宜追加・修正等（委任者が任意の様式で作成するものを含む。）があっても差し支えないこと。

【参考見積書の提出に係る留意事項】

提出していただく見積書は、応札希望者から本学の契約事務の一環として市場調査するために提出していただく書類です。

したがって、見積書に記載する価格は安易に契約不可能な価格を記載することがないように、且つ、見積書と応札価格に極端な乖離が生じないように仕様書の内容を十分に精査したうえで価格を記入し提出願います。

また、応札価格は提出された見積書の価格と同価又はそれ以下となるようお願いします。万が一、応札価格が見積書の価格よりも高くなるような事態が生じた場合には、本学の適正な契約手続を妨害した不誠実な行為として、取引停止措置を講じる場合があります。

本学で取引停止措置を講じた場合には、他の国立大学法人や国の関係機関（以下、「国立大学法人等」という。）にその情報が通知されますので、その情報を受けた国立大学法人等においても取引停止措置を講じる場合があることを認識願います。

なお、見積書を提出された応札希望者は、必ず入札に参加していただくようお願いいたします。見積書を提出された応札希望者が入札に参加しない場合、適正な入札執行ができない事態もあり得ることから、上記と同様に本学に対する不誠実な行為として、取引停止措置を講じる事案となり得ることも併せて認識願います。

請負契約書(案)

件名 会話・発話例検索コンテンツ「にほんごアベニュー」発展版の開発
請負代金額 金 円也(内訳別紙のとおり)

うち取引に係る消費税額及び地方消費税額金 円也(消費税法第28条第1項及び第29条並びに地方税法第72条の82及び第72条の83の規定により算出したもので、請負代金額に110分の10を乗じて得た額である。)

発注者 国立大学法人筑波大学 契約担当役 財務担当副学長 奈良 哲(以下「甲」という。)と 請負者 (以下「乙」という。)との間において上記の業務(以下「業務」という。)について、上記の請負代金額で、次の条項により請負契約を結ぶものとする。

第1条 乙は、別紙仕様書に基づいて業務を遂行するものとする。

第2条 成果物の納入期限は、令和5年12月22日とする。

第3条 納品書(または完了報告書)は、国立大学法人筑波大学財務部契約課に送付するものとする。

第4条 請負代金は、1回に支払うものとし、検査終了後、適法な請求書を受領した日から起算して40日以内に支払うものとする。

第5条 請負代金の請求書は、国立大学法人筑波大学財務部契約課に送付するものとする。

第6条 乙は、故意又は過失により甲または第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。

第7条 契約保証金は免除する。

第8条 甲は、乙が次の各号のいずれかに該当するときは、相当の期間を定めてその履行の催告をし、その期間内に履行がないときは契約を解除することができる。

(1) 正当な理由がなく、業務を履行しないとき。

(2) 完了期限内又は完了期限経過後相当の期間内に履行を完了する見込みがないと認められるとき。

(3) 正当な理由なく、第10条第1項の履行の追完がなされないとき。

(4) 前各号に掲げる場合のほか、この契約に違反したとき。

2 乙は、前各号のいずれかに該当したときは、甲の請求に基づき、契約金額の10分の1に相当する額を違約金として、甲の指定する期間内に支払うものとする。

第9条 甲は、甲の事業計画の変更に伴ってこの契約を解除しようとするときは、乙に対し1か月前までに文書をもって通知するものとする。

第10条 甲は、完了した業務が契約の内容に適合しないもの(以下「契約不適合」という。)であるときは、乙に対し、履行の追完を請求することができるものとする。

2 前項の契約不適合の場合において、甲がその不適合を知った日から1年以内にその旨を乙に通知しないときは、甲は、その不適合を理由として、履行の追完の請求、請負代金の減額の請求、損害賠償の請求及び契約の解除をすることができないものとする。

第11条 甲及び乙は、委託業務の遂行又は処理により知り得た機密を第三者に漏らしてはならない。

第12条 成果物の著作権(著作権法第27条および同28条に規定する権利を含む。)その他の知的財産権(以下「知的財産権」という。)は、甲に帰属する。但し、乙が従前より保有しているものおよび乙が第三者から許諾を受けているものはこの限りではない。

- 2 乙は、甲及び甲が指定する第三者に対して著作権人格権を行使しないものとする。
- 3 本件システム上において格納・保管される甲の顧客（本件システムを通じて甲に申請を行う第三者を含む。）による著作物およびその他の甲の機密情報に関する知的財産権は、全て甲又は原権利者に帰属する。

第13条 この契約について検査の円滑な実施を図るため、乙は甲の行う検査に協力するものとする。

第14条 この契約に定めるもののほか、必要な細目は、国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則及び役務契約基準によるものとする。

第15条 この契約について、甲乙間に紛争を生じたときは、両者協議により、これを解決するものとする。

第16条 この契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、甲乙間において協議して定めるものとする

上記契約の成立を証するため、甲乙は次に記名し印を押すものとする。
この契約書は2通作成し、双方で各1通を所持するものとする。

令和 年 月 日

甲 茨城県つくば市天王台一丁目1番1
国立大学法人筑波大学
契約担当役
財務担当副学長 奈良 哲

乙